

ダイワ・ライジング・ タイランド株式ファンド

運用報告書(全体版) 第13期

(決算日 2019年8月27日)

(作成対象期間 2019年2月28日～2019年8月27日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、輸出や投資、消費の拡大に注目して、タイ企業の株式に投資し、値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	10年間 (2013年2月28日～2023年2月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド	タイ企業の株式 (DR (預託証券) を含みます。)
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIタイ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入 率	株式 先物 率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
9期末 (2017年 8月28日)	10,518	150	5.5	12,560	7.2	96.2	—	6,188
10期末 (2018年 2月27日)	12,812	600	27.5	15,983	27.3	96.8	—	6,302
11期末 (2018年 8月27日)	11,598	0	△ 9.5	15,228	△ 4.7	93.2	—	6,119
12期末 (2019年 2月27日)	11,549	0	△ 0.4	15,630	2.6	96.8	—	5,383
13期末 (2019年 8月27日)	10,874	0	△ 5.8	14,729	△ 5.8	95.4	—	4,213

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIタイ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIタイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIタイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式および株式先物の組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,549円

期末：10,874円（分配金0円）

騰落率：△5.8%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じてタイ株式に投資した結果、基準価額は下落しました。低迷する企業業績や米中対立の激化に対する警戒感を背景にタイ株式市況が下落したほか、米中対立の激化などを受けたリスク回避姿勢の強まりや米国債利回りの低下を背景に円高米ドル安が進行しタイ・パーツが対円で下落したこと、また、運用管理費用がマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I タイ 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率				
(期 首) 2019年 2月27日	円	%		%		%		%
	11,549	—	15,630	—		96.8		—
2 月 末	11,521	△ 0.2	15,593	△ 0.2		96.9		—
3 月 末	11,188	△ 3.1	15,141	△ 3.1		96.1		—
4 月 末	11,488	△ 0.5	15,567	△ 0.4		95.5		—
5 月 末	11,004	△ 4.7	14,906	△ 4.6		96.7		—
6 月 末	11,860	2.7	16,105	3.0		97.1		—
7 月 末	11,632	0.7	15,805	1.1		96.9		—
(期 末) 2019年 8月27日	10,874	△ 5.8	14,729	△ 5.8		95.4		—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は新株予約権証券を含みます。

投資環境について

(2019. 2. 28 ~ 2019. 8. 27)

■タイ株式市況

タイ株式市況は下落しました。

タイ株式市況は、当作成期首から2019年3月にかけては、低迷する企業業績や政治情勢の不透明感などを背景に下落したものの、その後4月にかけては、原油高を受けたエネルギー関連株主導で上昇しました。5月前半は、米中対立や世界経済減速への警戒感から下落に転じたものの、その後6月にかけては、プラユット新首相の選出を受けた政治的不透明感の解消や米国の利下げ期待などを背景に、堅調な展開となりました。7月から当作成期末にかけては、低調な企業業績や4-6月期の実質GDP（国内総生産）成長率に加え、米中対立の激化や中国・人民元安を受けリスク回避姿勢が強まり、軟調な展開となりました。

■為替相場

タイ・バーツは、円に対して下落しました。

タイ・バーツは、当作成期首より、米国の利上げ停止観測が好感された一方、政治情勢の不透明感が嫌気され、対円で一進一退の展開となりました。2019年5月は、米国債利回りの低下などを背景に円高米ドル安が進行し対円で下落したものの、その後6月にかけては、プラユット新首相の選出を受けた政治的不透明感の解消などを背景に、対円で上昇基調となりました。7月から当作成期末にかけては、米中対立の激化や中国・人民元安を受けたリスク回避姿勢の強まりを背景とした円高米ドル安の進行から、対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

■ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

インフラ（社会基盤）整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出の拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、資産内容の改善や貸出残高の増加が期待される大手銀行を中心に、金融セクターに注目しています。また、総選挙や国王の戴冠式を控え国内消費回復の恩恵が見込まれる銘柄を中心に、生活必需品や一般消費財・サービスなどのセクターにも注目しています。

ポートフォリオについて

(2019. 2. 28 ~ 2019. 8. 27)

当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を高位に組み入れました。

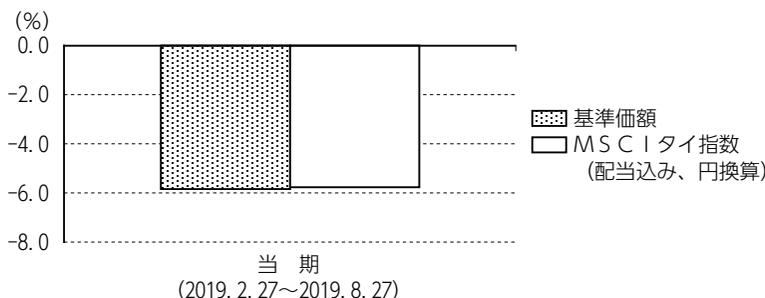
ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

タイ株式の中から、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。業種では、資産内容の改善や貸出残高の増加を背景とした業績拡大が期待され、株価バリュエーション面でも魅力的だと判断した大手銀行を中心に金融セクターや、政府による景気刺激策の恩恵が期待された銘柄を中心に生活必需品セクターなどを高位に組み入れました。個別銘柄では、政府による景気刺激策の恩恵が期待されたコンビニ大手の CP ALL PCL（生活必需品）、新たな免税店運営の契約を背景に業績拡大が期待された空港運営の AIRPORTS OF THAILAND PCL（資本財・サービス）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はタイ株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行いませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年 2月28日 ～2019年 8月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,800

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

インフラ整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、資産内容の改善や貸出残高の増加を背景に業績拡大が期待される大手銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、観光客数の増加や政府による景気刺激策の恩恵が期待される生活必需品や一般消費財・サービスなどのセクターにも注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 2. 28～2019. 8. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	100円	0.884%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,372円です。
(投 信 会 社)	(49)	(0.428)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(49)	(0.428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	36	0.319	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(36)	(0.319)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	1	0.006	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.006)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	12	0.103	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(11)	(0.099)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	149	1.312	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

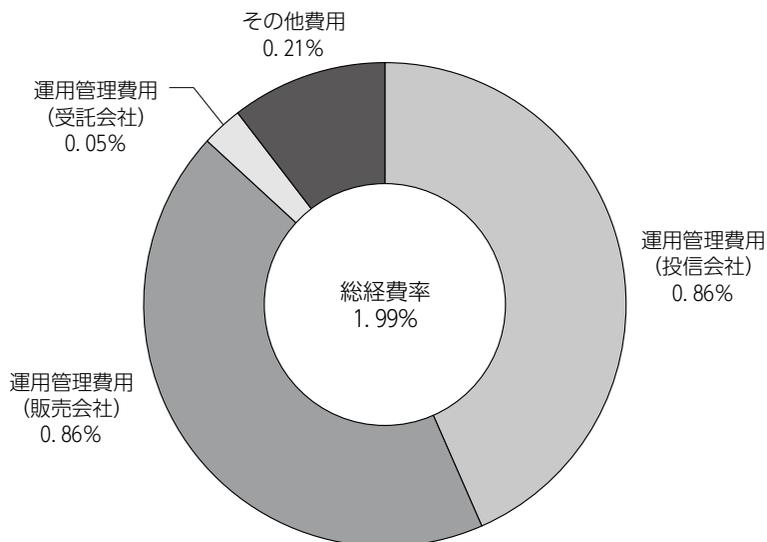
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年2月28日から2019年8月27日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド	—	—	638,127	935,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年2月28日から2019年8月27日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,499,050千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,742,803千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.94

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド	3,629,706	2,991,579	4,192,099

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド	4,192,099	98.2
コール・ローン等、その他	75,672	1.8
投資信託財産総額	4,267,772	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.83円、1シンガポール・ドル=76.24円、1タイ・バーツ=3.46円です。

(注3) ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,049,886千円)の投資信託財産総額(4,201,976千円)に対する比率は、96.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年8月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,267,772,215円
コール・ローン等	65,672,294
ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド(評価額)	4,192,099,921
未収入金	10,000,000
(B) 負債	54,676,241
未払解約金	11,881,117
未払信託報酬	42,665,929
その他未払費用	129,195
(C) 純資産総額(A-B)	4,213,095,974
元本	3,874,571,867
次期繰越損益金	338,524,107
(D) 受益権総口数	3,874,571,867口
1万口当り基準価額(C/D)	10,874円

* 期首における元本額は4,661,540,246円、当作成期間中における追加設定元本額は14,984,913円、同解約元本額は801,953,292円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,874円です。

■損益の状況

当期 自2019年2月28日 至2019年8月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 14,967円
受取利息	1,041
支払利息	△ 16,008
(B) 有価証券売買損益	△ 218,435,282
売買益	22,895,882
売買損	△ 241,331,164
(C) 信託報酬等	△ 42,798,759
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 261,249,008
(E) 前期繰越損益金	332,695,855
(F) 追加信託差損益金(配当等相当額)	267,077,260
(売買損益相当額)	(230,389,362)
(G) 合計(D+E+F)	338,524,107
次期繰越損益金(G)	338,524,107
追加信託差損益金(配当等相当額)	(267,077,260)
(売買損益相当額)	(230,389,362)
分配準備積立金	854,826,107
繰越損益金	△ 783,379,260

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:11,416,403円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	31,677,580円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	230,389,362
(d) 分配準備積立金	823,148,527
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,085,215,469
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,085,215,469
(h) 受益権総口数	3,874,571,867口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド 運用報告書 第13期 (決算日 2019年8月27日)

(作成対象期間 2019年2月28日～2019年8月27日)

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

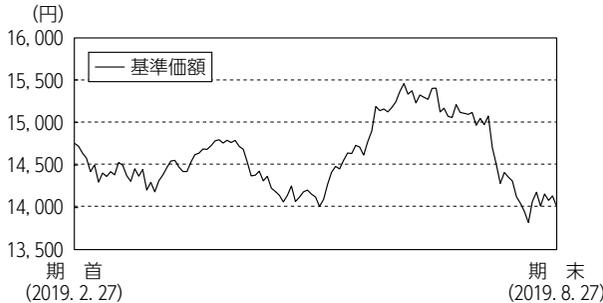
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	タイ企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		MSCIタイ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率
	円	%	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2019年 2月27日	14,756	—	15,630	—	97.3	—
2月末	14,721	△ 0.2	15,593	△ 0.2	97.4	—
3月末	14,313	△ 3.0	15,141	△ 3.1	96.6	—
4月末	14,719	△ 0.3	15,567	△ 0.4	96.0	—
5月末	14,121	△ 4.3	14,906	△ 4.6	97.2	—
6月末	15,246	3.3	16,105	3.0	97.6	—
7月末	14,976	1.5	15,805	1.1	97.4	—
(期末) 2019年 8月27日	14,013	△ 5.0	14,729	△ 5.8	95.9	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIタイ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIタイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIタイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式組入比率は新株予約権証券を含みます。
- (注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,756円 期末：14,013円 騰落率：△5.0%

【基準価額の主な変動要因】

タイ株式に投資した結果、基準価額は下落しました。低迷する企業業績や米中対立の激化に対する警戒感を背景にタイ株式市況が下落したほか、米中対立の激化などを受けたリスク回避姿勢の強まりや米国債利回りの低下を背景に円高米ドル安が進行し、タイ・パーツが対円で下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境

について」をご参照ください。

◆投資環境について

○タイ株式市況

タイ株式市況は下落しました。

タイ株式市況は、当作成期首から2019年3月にかけては、低迷する企業業績や政治情勢の不透明感などを背景に下落したものの、その後4月にかけては、原油高を受けたエネルギー関連株主導で上昇しました。5月前半は、米中対立や世界経済減速への警戒感から下落に転じたものの、その後6月にかけては、プラユット新首相の選出を受けた政治的不透明感の解消や米国の利下げ期待などを背景に、堅調な展開となりました。7月から当作成期末にかけては、低調な企業業績や4-6月期の実質GDP (国内総生産) 成長率に加え、米中対立の激化や中国・人民元安を受けリスク回避姿勢が強まり、軟調な展開となりました。

○為替相場

タイ・パーツは、円に対して下落しました。

タイ・パーツは、当作成期首より、米国の利上げ停止観測が好感された一方、政治情勢の不透明感が嫌気され、対円で一進一退の展開となりました。2019年5月は、米国債利回りの低下などを背景に円高米ドル安が進行し対円で下落したものの、その後6月にかけては、プラユット新首相の選出を受けた政治的不透明感の解消などを背景に、対円で上昇基調となりました。7月から当作成期末にかけては、米中対立の激化や中国・人民元安を受けたりスク回避姿勢の強まりを背景に円高米ドル安が進行し、対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

インフラ (社会基盤) 整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出の拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、資産内容の改善や貸出残高の増加が期待される大手銀行を中心に、金融セクターに注目しています。また、総選挙や国王の戴冠式を控え国内消費回復の恩恵が見込まれる銘柄を中心に、生活必需品や一般消費財・サービスなどのセクターにも注目しています。

◆ポートフォリオについて

タイ株式の中から、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。業種では、資産内容の改善や貸出残高の増加を背景とした業績拡大が期待され、株価バリュエーション面でも魅力的だと判断した大手銀行を中心に金融セクターや、政府による景気刺激策の恩恵が期待された銘柄を中心に生活必需品セクターなどを高位に組み入れました。個別銘柄では、政府による景気刺激策の恩恵が期待されたコンビニ大手のCP ALL PCL (生活必需品)、新たな免税店運営の契約を背景に業績拡大が期待された空港運営のAIRPORTS OF THAILAND PCL (資本財・サービス) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

インフラ整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、資産内容の改善や貸出残高の増加を背景に業績拡大が期待される大手銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、観光客数の増加や政府による景気刺激策の恩恵が期待される生活必需品や一般消費財・サービスなどのセクターにも注目しています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券)	47円 (47) (0)
有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券)	1 (1) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	15 (15) (0)
合 計	62

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2019年2月28日から2019年8月27日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	シンガポール	百株 (—)	千シンガポール・ドル — (—)	百株 9,500	千シンガポール・ドル 754
	タイ	百株 179,547 (—)	千タイ・パーツ 517,721 (△ 30)	百株 239,603	千タイ・パーツ 754,597

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 新株予約権証券

(2019年2月28日から2019年8月27日まで)

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	タイ	証券 (15,000)	千タイ・パーツ — (—)	証券 15,000 (—)	千タイ・パーツ 55 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は、割当、権利行使及び権利行使期間満了等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2019年2月28日から2019年8月27日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	期 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN (タイ)	千株 391	千円 178,885	円 457	PTT PCL/FOREIGN (タイ)	千株 1,872.9	千円 311,878	円 166
CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN (タイ)	1,268	120,576	95	CP ALL PCL-FOREIGN (タイ)	968.6	265,847	274
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR (タイ)	2,000	106,926	53	CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI (タイ)	657	168,790	256
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG (タイ)	160	106,544	665	HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR (タイ)	2,660	156,115	58
SEAFCO PCL-FOREIGN REG (タイ)	3,300	90,632	27	AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR (タイ)	631	149,972	237
AMATA CORP PUBLIC CO LTD-FOR (タイ)	1,100	85,411	77	ROBINSON PCL-FOREIGN (タイ)	628.9	137,155	218
BERLI JUCKER PUB CO-FORGN (タイ)	475	83,847	176	MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG (タイ)	610	115,164	188
PTT GLOBAL CHEMICAL PCL-FOR (タイ)	342	82,269	240	PTT EXPLORATION & PROD-FOR (タイ)	240	109,069	454
PTT EXPLORATION & PROD-FOR (タイ)	190	81,502	428	MINOR INTERNATIONAL PCL-FOR (タイ)	760	100,960	132
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-FOREIG (タイ)	1,300	76,435	58	CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN (タイ)	724	100,358	138

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
THAI BEVERAGE PCL	21,400	11,900	1,082	82,560	生活必需品	
シンガポール・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	21,400 1銘柄	11,900 1銘柄	1,082 <2.0%>	82,560	
(タイ)	百株	百株	千タイ・バーツ	千円		
SEAFKO PCL-FOREIGN REG	—	25,000	18,250	63,145	貸付・サービス	
SIAM CEMENT PUB CO-FOR REG	840	1,150	46,230	159,955	素材	
MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG	5,100	—	—	—	金融	
ERAWAN GROUP PCL-THE-FOREIGN	19,778	10,000	5,450	18,857	一般債・サービス	
KASIKORN BANK PCL-NVDR	5,217	5,300	83,210	287,906	金融	
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN	7,240	—	—	—	一般債・サービス	
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN	3,600	5,900	72,865	252,112	金融	
PLAN B MEDIA PCL-F	12,000	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
BANGKOK EXPRESSWAY AND METRO COM7 PCL-F	15,000 12,400	8,000 3,400	8,960 8,670	31,001 29,998	貸付・サービス 一般債・サービス	
KRUNG THAI BANK PUB CO-FOREI	10,000	—	—	—	金融	
RAJTHANEE HOSPITAL PCL-FOREI	2,014	—	—	—	ヘルスケア	
TPI POLENE POWER PCL-FOREIGN	12,500	—	—	—	公益事業	
INTOUCH HOLDINGS PCL-F	2,800	2,800	18,060	62,487	コミュニケーション・サービス	
SIAM WELLNESS GROUP PCL-F	4,000	2,720	3,400	11,764	一般債・サービス	
DOHOME PCL-FOREIGN	—	1,000	990	3,425	一般債・サービス	
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-FOREIG	—	8,000	12,160	42,073	一般債・サービス	
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR	13,600	7,000	12,250	42,385	一般債・サービス	
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG	1,960	3,260	75,632	261,686	コミュニケーション・サービス	
ROBINSON PCL-FOREIGN	6,289	—	—	—	一般債・サービス	
CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN	8,900	12,680	37,723	130,521	生活必需品	
MINOR INTERNATIONAL PCL-FOR	10,600	8,000	30,000	103,800	一般債・サービス	
BANPU PUBLIC CO LTD-FOR REG	4,800	—	—	—	エネルギー	
BTS GROUP HOLDINGS PCL-FORGN	15,000	5,000	6,650	23,009	貸付・サービス	
SINO-THAI ENGR & CONST-FOR	6,600	12,000	22,680	78,472	貸付・サービス	
BANGKOK DUSIT MED SERVICE-F	10,600	11,100	26,196	90,638	ヘルスケア	
PTT EXPLORATION & PROD-FOR	5,300	4,800	55,200	190,992	エネルギー	
QUALITY HOUSE PCL-FOREIGN	25,000	25,000	7,450	25,777	不動産	
DELTA ELECTRONICS THAI-FORGN	—	2,880	14,400	49,824	情報技術	
BERLI JUCKER PUB CO-FORGN	4,950	6,000	33,450	115,737	生活必需品	
PTT PCL/FOREIGN	38,199	21,000	86,100	297,906	エネルギー	
THAI OIL PCL-FOREIGN	4,080	5,880	36,750	127,155	エネルギー	
CP ALL PCL-FOREIGN	21,436	12,750	109,968	380,491	生活必需品	
AMATA CORP PUBLIC CO LTD-FOR	—	9,000	24,075	83,299	不動産	
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	19,110	12,850	90,592	313,450	貸付・サービス	

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千タイ・バーツ	千円		
CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI	10,170	3,600	23,400	80,964	不動産	
BANGKOK BANK PUBLIC CO-NVDR	2,790	2,600	44,070	152,482	金融	
LAND & HOUSES PUB - NVDR	12,000	19,500	21,255	73,542	不動産	
INDORAMA VENTURES-FOREIGN	4,700	5,600	17,080	59,096	素材	
PTT GLOBAL CHEMICAL PCL-FOR	6,500	6,600	33,990	117,605	素材	
TOTAL ACCESS COMM-FOREIGN	—	3,000	18,750	64,875	コミュニケーション・サービス	
INTOUCH HOLDINGS PCL-NVDR	—	1,300	8,385	29,012	コミュニケーション・サービス	
GEPT PUBLIC CO LTD-FOR	—	12,947	23,822	82,425	生活必需品	
ENERGY ABSOLUTE PCL-FOREIGN	2,400	—	—	—	公益事業	
タイ・パーツ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	347,473 36銘柄	287,617 35銘柄	1,138,114 <93.9%>	3,937,876	
ファンド 合計	株数、金額 銘柄数<比率>	368,873 37銘柄	299,517 36銘柄	— <95.9%>	4,020,437	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月27日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 4,020,437	% 95.7
コール・ローン等、その他	181,538	4.3
投資信託財産総額	4,201,976	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.83円、1シンガポール・ドル=76.24円、1タイ・バーツ=3.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,049,886千円)の投資信託財産総額(4,201,976千円)に対する比率は、96.4%です。

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年8月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4, 201, 976, 104円
コール・ローン等	142, 918, 759
株式(評価額)	4, 020, 437, 262
未収入金	32, 411, 141
未収配当金	6, 208, 942
(B) 負債	10, 000, 000
未払解約金	10, 000, 000
(C) 純資産総額 (A - B)	4, 191, 976, 104
元本	2, 991, 579, 192
次期繰越損益金	1, 200, 396, 912
(D) 受益権総口数	2, 991, 579, 192口
1万口当り基準価額 (C / D)	14, 013円

* 期首における元本額は3, 629, 706, 245円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は638, 127, 053円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド2, 991, 579, 192円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14, 013円です。

■損益の状況

当期 自2019年2月28日 至2019年8月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	81, 053, 631円
受取配当金	81, 081, 363
受取利息	14, 366
支払利息	△ 42, 098
(B) 有価証券売買損益	△ 305, 171, 261
売買益	259, 889, 735
売買損	△ 565, 060, 996
(C) その他費用	△ 4, 886, 250
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 229, 003, 880
(E) 前期繰越損益金	1, 726, 273, 739
(F) 解約差損益金	△ 296, 872, 947
(G) 合計 (D + E + F)	1, 200, 396, 912
次期繰越損益金 (G)	1, 200, 396, 912

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。